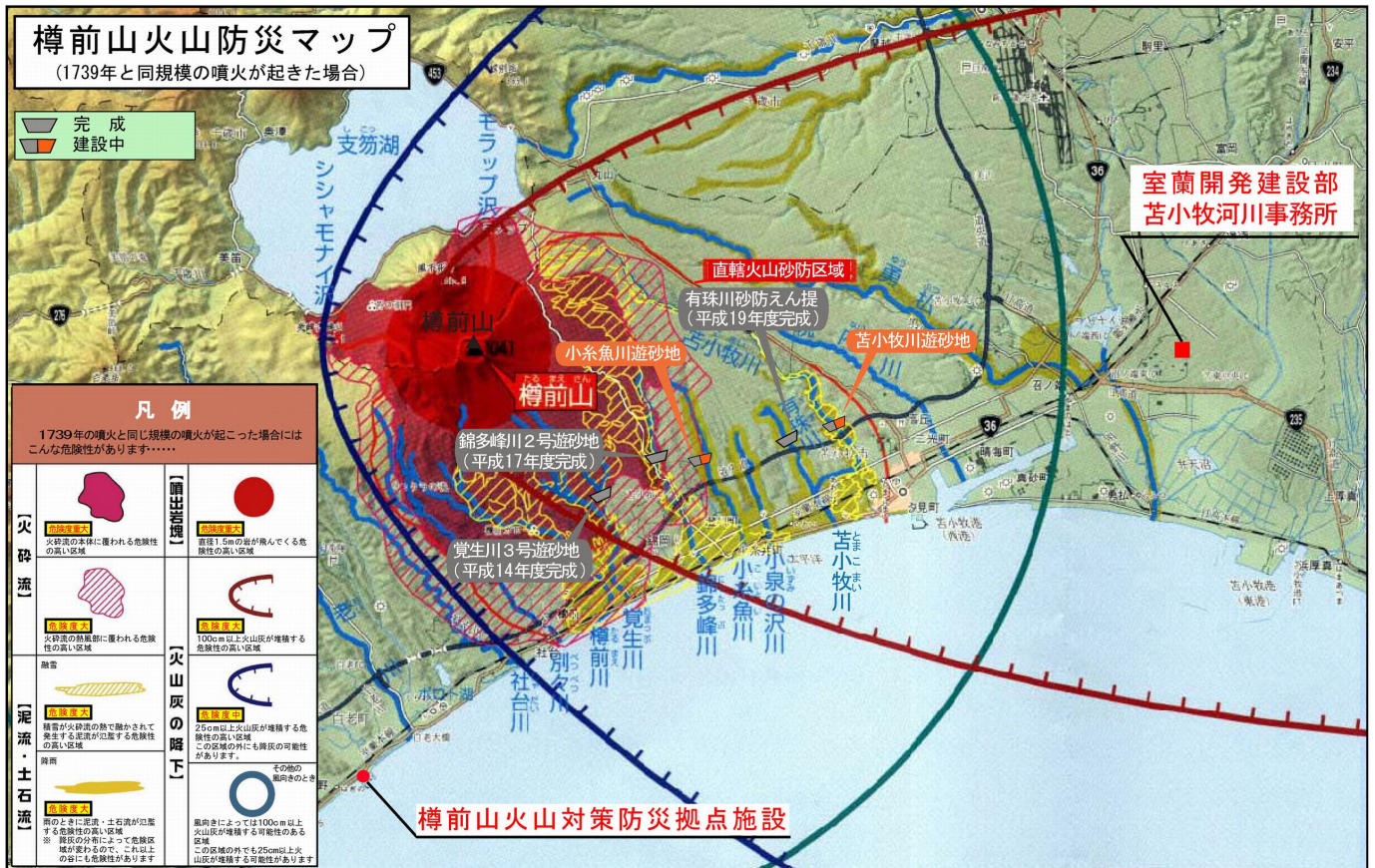


樽前山火山対策防災拠点施設

Tarumae Volcano Disaster Prevention Station at Shiraoi



樽前山は活発な活火山のひとつであり、ひとたび噴火すると周辺市街地等に重大な被害が及ぶことが想定されています。このため室蘭開発建設部では、現在、樽前山火山砂防事業により泥流対策施設や監視機器等の整備、関係機関との連携による危機管理体制の強化を進めています。

■ 施設の機能 ■

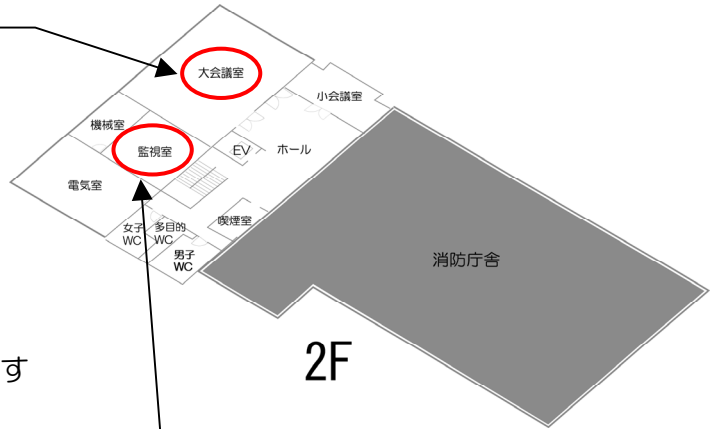
本施設は、樽前山の噴火活動活発化の際に、室蘭開発建設部現地対策前線基地として災害情報の収集や緊急減災対策の検討を行い、迅速な初動体制を立ち上げるためのもので、2000年（平成12年）の有珠山噴火時の経験等を踏まえ設置しました。なお、平常時には、地域および関係機関と連携による防災訓練や防災教育への活用が可能です。



樽前山火山対策防災拠点施設



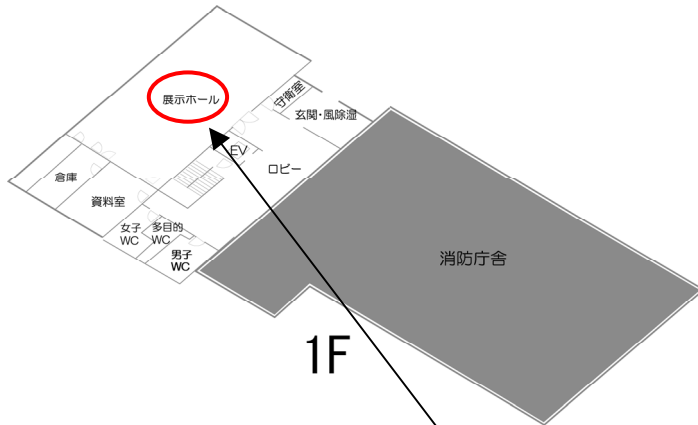
大会議室：災害時は現地対策本部として使用します



2F



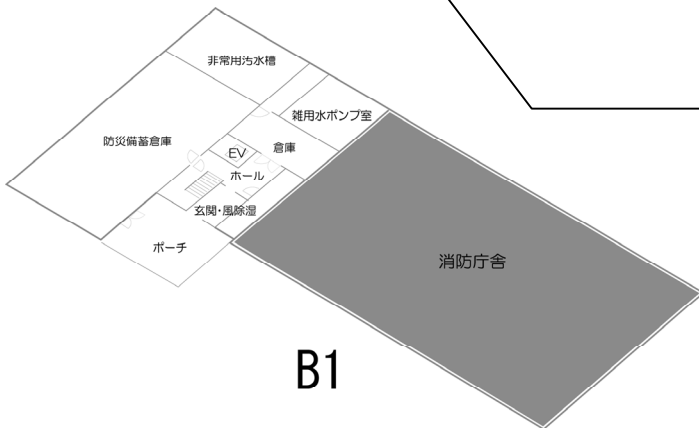
監視室：火山活動状況の監視を行います



1F



展示ホール：災害時は展示物等を撤去し、災害対策実務スペースとして使用します



B1

＝ お知らせ ＝

当施設では現在、大・小会議室、監視室、展示ホールについての利用および見学が可能となっています
 当施設には苫小牧河川事務所の職員は常駐しておりません
 施設の利用および見学の申込については、事前の申込が必要となります

下記連絡先までお問い合わせください

■ 所在地 〒059-0997
 白老郡白老町字石山 20 番地 25
 TEL 0144-84-2221
 FAX 0144-84-2223

■ 施設利用等の連絡先
 国土交通省
 北海道開発局 室蘭開発建設部 苫小牧河川事務所
 〒059-1362
 苫小牧市柏原 32 番地 40

TEL 0144-57-9800

FAX 0144-57-0990

